



本校ホームページ

石ニ小だより

第17号 平成30年10月26日(金)

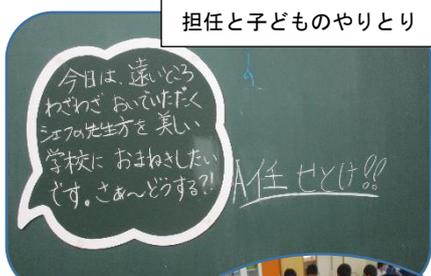
発行 文責: 木村 恵子

「シェフのおしごと」を体験

担任と子どものやりとり

～6年ふくしま職業体験出前講座～

10月12日、郡山市の日本調理技術専門学校から、フランス料理主任教員の鹿野シェフ、助手の齋藤様、深谷様をお迎えして、職業体験講座「シェフのおしごと」を行いました。「フランス料理はソースにこだわっているため、ソースを残さず食べてほしい。」など、調理をしながらいろいろな話を鹿野シェフにいただきました。



鹿野シェフ



10月12日シェフのお仕事を見ました。初めての体験でしたが、すごくすてきだなと思いました。フォアグラ・トリュフ・和牛・デザートを見るだけでなく食べさせていただきました。とてもおいしくてやわらかく、少し酸味の入ったソースがとても合っていました。このような体験をさせていただけたのは先生方やシェフの協力のおかげで、とてもうれしいです。他の学年にも体験してほしいです。 6年 渡邊

鹿野シェフが来てくれたこと、その料理を食べたことは忘れません。シェフが話してくれた「食べることは、楽しいこと」「一人では料理を作れないこと」「夢はあきらめないこと」を忘れずに夢に向かって頑張っていこうと思いました。

食べることを楽しんで、一人ではできないことをみんなで協力していきたいです。フォアグラやトリュフ、和牛など少し大人の味がしました。 6年 塚部

シェフの方が、トリュフ・フォアグラ・和牛などを使って料理を作ってくれました。初めて食べておいしかったです。また食べたいです。次に食べ方について話していただきました。レストランはおいしい物を食べるだけでなく、おいしく食べるようにするところだと言いました。これからはおいしく食べたいです。貴重な体験ができてよかったです。ぼくも料理を作りたいなと思いました。 6年 目黒

鹿野シェフが作ってくれた料理は、とてもおいしかったです。また、鹿野シェフがおっしゃった「食べることは楽しいこと」「一人では料理を作れないこと」の言葉は勉強になりました。それから「夢はあきらめないことが大切」ということも学びました。私は将来保育士になりたいので、その夢に向かって、鹿野シェフみたいになんげりたいです。

6年 重野

またまた、子どもたちの努力が実りました

J A 共済 第 4 7 回 交通安全ポスターコンクール		主催：J A ふくしま未来農業協同組合			
審査委員特別賞	2 年 郡				
第 5 1 回 福島県児童作文コンクール相馬地方審査会		主催：福島県小学校教育研究会国語科研究部			
特 選	4 年 児玉	5 年 石田 来妃	6 年 菅野		
入 選	1 年 山田	1 年 佐山 芽唯	2 年 佐藤	4 年 小丸	
MO A 美術館南相馬児童作品展			主催：MO A 美術館南相馬		
株式会社テレビユー福島賞	1 年 成田				
原町青年会議所理事長賞	2 年 成田				
K F B 福島放送賞	4 年 林				
金 賞	2 年 原	3 年 高野			
銀 賞	1 年 林	2 年 杉江	3 年 渡部		
銅 賞	2 年 伊藤	3 年 菅野			

算数・数学ジュニアオリンピック！

10月21日に鹿島農村環境改善センターにおいて「算数・数学ジュニアオリンピック」が開催されました。相双地区からは、5年生28名、6年生35名、計63名が参加しました。本校から参加した5名の児童の感想を紹介します。



テストが始まる直前の緊張感あふれる会場

算数・数学ジュニアオリンピックに、参加してよかったです。放課後、練習問題に取り組んでいるときは何をやっているのかわからずいやな気持ちでいっぱいでした。けれど、どんどん気持ちに変化していきました。当日は、全部答えることはできなかったけど、なんだかいい気持ちになりました。来年は、他の人にもたくさん挑戦してほしいです。

6年 高橋

10月21日に算数・数学オリンピックに出場しました。きっかけは算数が得意で、親に勧められたからです。勉強会に最初に参加したときには、問題の難しさに驚きましたが、練習しているうちに解けるようになってうれしかったです。本番では緊張しましたが、半分は解くという目標が達成できてうれしかったです。まだ、結果は来ていませんが、届くのが楽しみです。

6年 澤田

今年の算数・数学ジュニアオリンピックはとても難しかったです。それに、会場には、いっしょにテストを受ける人が多くて、「こんなにたくさんの人が同じ問題を解くのか」と思い、ものすごく緊張しました。問題は、最初の方はすらすらと解くことができましたが、最後の方がとても難しかったです。また来年もチャレンジして、もっと多く問題を解きたいです。

5年 岡田

僕は、算数・数学ジュニアオリンピックに出場しました。問題を解いた後、とてもうれしいことがありました。それは、新聞に載っている答えを見たら15問中7問当たっていたということです。それを見て、自分の力が少し付いているように感じました。次に出場したら、もっと問題を解けるように力をつけていきたいです。また来年も出場したいです。

5年 高木

僕は、算数・数学ジュニアオリンピックに参加しました。当日、会場には人がたくさんいて、とても緊張しました。だけど、本番のために、しっかりと家や学校で勉強したので、その成果を出し切ろうと思ってがんばることができました。しかし、難しい問題が多く、ちょっと悔しい思いもしました。だから来年も出場して、リベンジしたいです。

5年 渡辺